

A グループ

伸ばすところ

変えたいところ

進めたいこと

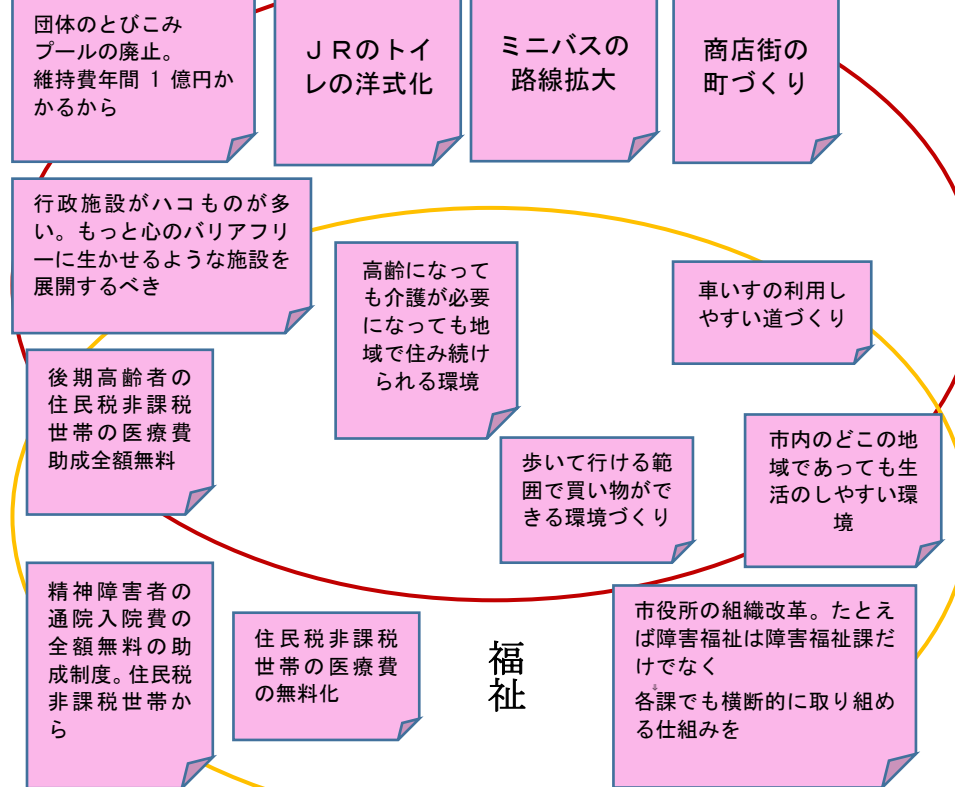
交通

- まめバスの利用
- まめバス等交通弱者にもやさしいインフラ整備

歴史・文化

- 歴史的背景の利用
- 古くからの伝統行事

施設・交通・買い物



歴史・伝統

- 伝統行事を守り続ける
- 昔からの宿場まちを活かした歴史好きが集まる観光都市づくり
- 歴史的背景の利用
- レストランやカフェなど若者や若い親世代が来る場所に伝統野菜・水産物等のメニュー化をどんどん進める
- ハコモノ開発中止。田んぼの保全
- 交通弱者が使いやすい交通機関の整備
- オンデマンドバスの創設

水と緑

- 緑地の環境（ロクハ公園他）
- 草津市は山からびわ湖まで地形が続いている。自然豊かな地形をまちづくりに生かす
- 琵琶湖岸の自然環境を守る
- 水辺の環境（びわ湖、河川）
- 自然と調和のとれた環境
- 琵琶湖の活用

公共・施設

- 町づくりセンターの利用方法
- 人口が若者（学生）が他市より多いので、もっと地域の中に出ていけるようにする
- JR各駅のエレベーター化
- 堤防施設の利用
- 地域のコミュニティセンターに障害のある方が参加しやすいしくみづくり

自然の恵み

- 市街化調整区域の田んぼを守る
 - 農業（加工、販売含めて）
 - 水産業（加工、販売含めて）
 - 中学生まで入院費無料
 - 生活がしやすい住みやすい買い物 convenient
 - フェリエ図書館の駐車場4時間無料
 - 小学校3年生まで通院費無料
- 暮らしやすいまち

人のつながり

- 農業後継者の人材不足
- 地域の役員の後継者不足
- 地域のコミュニティの活発化
- 地域の間関係お互いが顔が見える環境
- 共生社会の実現に向けてもっと多世代が交流できる場所を増やす
- 烏丸半島の開発の中止。経済よりも自然が大事だから
- マンション住民と旧住民との交流
- 隣近所の結びつきを強化する
- 伝統行事の担い手不足
- 世代が代わりつつあり、他人に無関心が強くなっている
- 子供たちの遊び場

地域の活性化

- 旧住民と新住民との交流
- 地域から人材担い手を育てる
- 空き家の利用
- 車イスでの道利用（無電柱化）

福祉

- 精神障害者、後期高齢者の住民税非課税世帯の医療費助成（全額無料化）